

文部科学省 知識集約型社会を支える人材育成事業
文理横断・学修の幅を広げる教育プログラム



「ひらめき・こと・もの・ひと」づくりプログラム

2023年度2年生（2期生）用ガイダンス資料

□ひらめきプログラムに関するTOPIC

- ・ 5つの力と都市大力
- ・ 新リリース動画
- ・ 「探Q研」と「TanKoro」

□履修について

- ・ 2年次プログラム
- ・ 受講にあたっての注意点

□質疑

【配布資料】

- 1) ガイダンス資料 ※当資料
- 2) 6つの力×都市大力資料

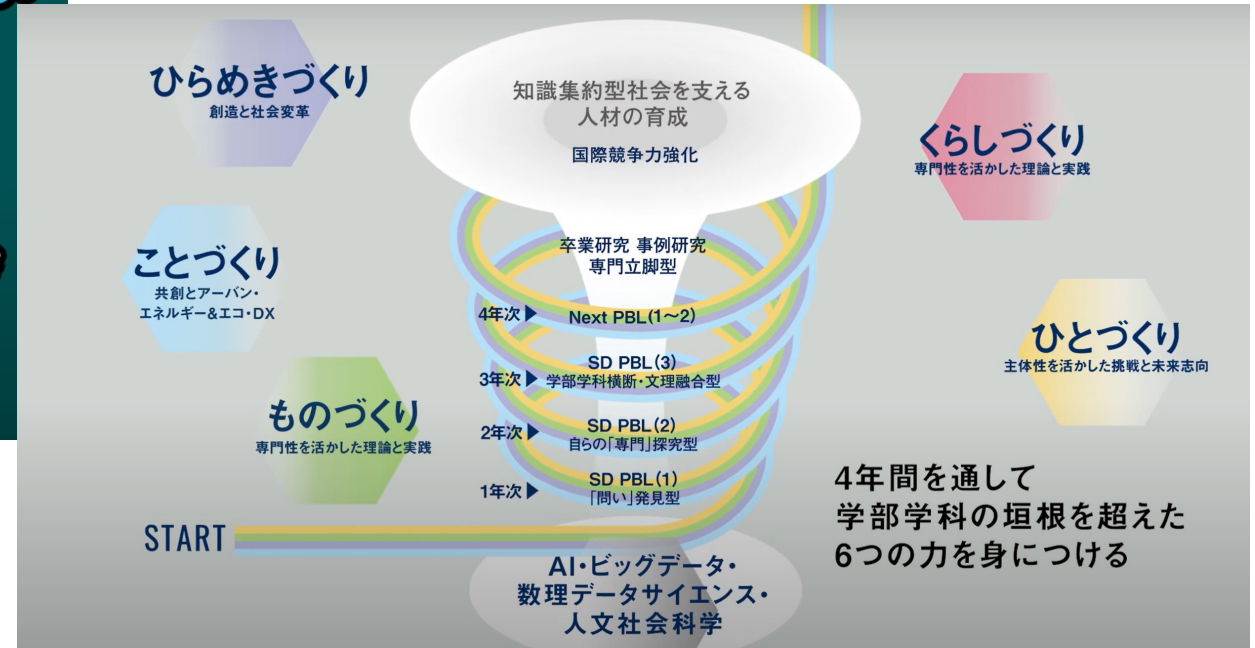
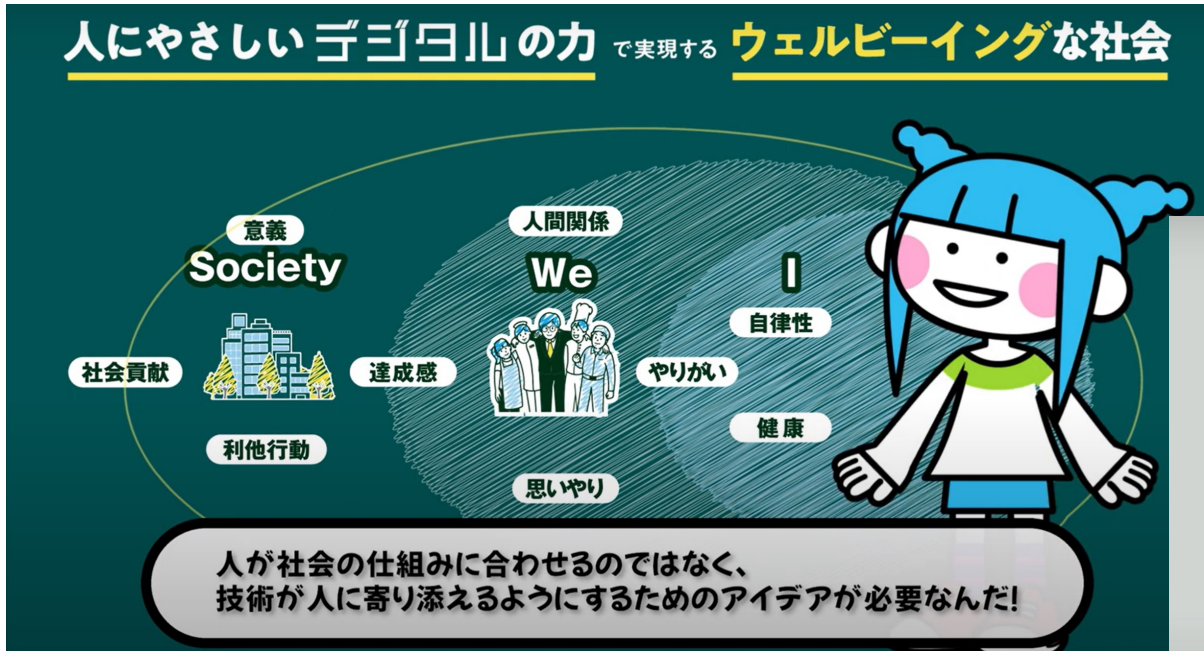
6つの力×都市大力 関連表_2023・4月版

			【都市大力】 公認、自決、自造																
			持続可能な社会発展をもたらすための人材育成と学術研究																
			ポスターを超えて、学生と教職員が共に考え、学び、行動することで社会に貢献できる人材を育てる。																
			公正・誠実さと自己研鑽力を持ち、「都市」に集約されるような社会的課題に取り組みたいことができ、多種多様なポスターを超えて新たな価値を見出すことで持続可能な社会の発展に貢献できる人材を育成する。																
			(自ら学ぶ力) 1. 主体的・自律的に学び、自己研鑽できる。	(課題を探究する力) 2. 「都市」に集約されるような社会的課題に対してグローバルかつ本来的な視点で取り組みたいことができる。	(ポスターを超え考える力) 3. 多種多様なポスターを超えて知識や考え方を共有し、新たな価値を見出すことができる。	(協働する力) 4. 公正・誠実に多様な人々と向き合い、課題に取り組む協働することができる。	(実践する力) 5. 人間文化と社会を理解し、主体的および専門的知識とスキルを備え、それらを統合して持続可能な社会の発展に貢献することができる。												
			自立の力	探究と問いの力	価値創造の力	協働の力	群と実践の力												
			公正・誠実に多様な人々と向き合い、課題に取り組む協働することができる																
			人間文化と社会を理解し、主体的ならびに専門的知識とスキルを備え、それらを統合して持続可能な社会の発展に貢献することができる																
			持続可能な社会の発展に向けて、学問を深め統合して貢献できる知識の力																
			主体的に学ぶ力	自らを律する力	自らを伸ばす力	本来的な視点で手探りする力	グローバルな視点で考える力	本来的な問題を捉える力	課題を捉え取り扱う力	解決の道筋を定め行動に移す力	実践したプロセスをまとめる力	公正さと誠実さをもちて取り組みたい力	多様な人々と向き合う力	課題が持つ振り返り価値を高める力	文化と社会を深く理解し探究する力	専攻する分野に精通した知識を有し、理解する力	持続可能な社会の発展に向けて、学問を深め統合して貢献できる知識の力		
			現代の自らの、知識、スキルなどを生かして理解し、自らの学びのスタイルを築き立て、実践を伴った継続的な学習活動ができる																
			自己と社会の関わりを理解し、倫理的責任を伴った行動を伴った継続的な学習活動ができる																
			都市大生としての学び、生活や成長の機会を捉え、自らの可能性を伸ばすことができる																
			過去から現在までの学び、生活や成長の機会を捉え、自らの可能性を伸ばすことができる																
			文化、人間、社会、状況を探求し、問題や課題を捉え、解決策を提案し、実践する力																
			多種多様なポスターを超えて考えを共有し、新たな価値を見出すことができる																
			協働の場面で役割を担い、課題を解決するための方法を学び、実践する力																
			公正さと誠実さをもちて取り組みたい力																
			多様な人々と向き合う力																
			課題が持つ振り返り価値を高める力																
			文化と社会を深く理解し探究する力																
			専攻する分野に精通した知識を有し、理解する力																
			持続可能な社会の発展に向けて、学問を深め統合して貢献できる知識の力																
5つの力(2024年度から6つの力)	1	ひらめきづくり(1)	研究活動とスタートアップ・ベンチャー・マインドに触れ、その世界を知る	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	1	ひらめきづくり(2)	異能力を顕え、アイデアの創りを促す	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2	ひらめきづくり(3)	エン지니어リングのバックカリン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2	ひらめきづくり(4)	多領域視点のアイデアソン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	3	ひらめきづくり(5)	デザイン思考や協働創造も体験し、ビジネスレベルでアイデアを創出できる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	1	ことづくり(1)	ことづくり、仕組みづくり・ゲームチェンジャー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2	ことづくり(2)	Society 5.0 と センサ計測・マイコン制御	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2	ことづくり(3)	共創とアープレン、エスエルギーエネコロジー・デジタルトランスフォーメーションUEZDX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	3	ことづくり(4)	メディア芸術と双方向コミュニケーション	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	3	ことづくり(5)	リーダーとプロジェクト・イノベーションでプロジェクト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	1	ひとつづくり(1)	社会・メディア・政治・経済	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2	ひとつづくり(2)	歴史・内政・外交・文化	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	3	ひとつづくり(3)	ヘルスリテラシーと防災安全教育	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	3	ひとつづくり(4)	教養ゼミナール等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	3	ひとつづくり(5)	教養ゼミナール等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		AI・ビッグデータ・数値データサイエンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		ものづくり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		くらしづくり ※2024年度以降対応予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

※対応の○は重みに関わらず、講義内に要素が含まれることを示します。
※講義内容のアップデートにより今後変化する場合があります。

2023年度生からは
くらしづくり科目増設で6つの力表記に

別資料にて説明します！



● 動画

③ ひらめき「探究」プログラム ストーリー編 5'04"

<https://www.youtube.com/watch?v=PwEYm4zzmqU>

④ ひらめき「探究」プログラム カリキュラム紹介編 8'20"

https://www.youtube.com/watch?v=cBysZO_F1sk

【情報共有の取り組み開始】

●探Q研

<https://tanQKen.org>

●TanKoro

<https://TanKoro.org>



今後もひらめきプログラム委員会関係者（PGコーディネーター：杉浦、学修アドバイザー：岸・瀬戸、各学科のひらめき委員、クラス担任など）とみなさんとの情報共有を強化していきます！

履修について_2年次実施プログラム

プログラム	ひらめきづくり	ことづくり	AI、BD数理S	ひとつづくり	ものづくり	くらしづくり
	文理横断・学修の幅を広げる			グローバル・幅広い教養と統合的な学び	分野融合	
成果▷	創造と社会変革 ・アイデアをうみだす力	共創／アーバンデジタルトランスフォーメーション ・他分野をつなぎ実装する力 ・物語や流行を生み出す力	AI、ビッグデータ、数理データサイエンス 分析と予測 ・データを読み解き予測する力	主体性を活かした挑戦と未来志向 ・グローバルで未来志向の判断力 ・多様な人々と共創する力 ・論理的かつ総合的に判断 ・自ら挑戦とマネジメントをする力	専門性を活かした理論と実践 ・知識やアイデアを形にする力	専門性を活かした理論と実践 ・社会や生活をデザインする力
1	1-1Q 探究活動とスタートアップ・ベンチャーマインドに触れ、その世界を知る	1-後期 ことづくり・仕組みづくり・ゲームチェンジ		1-後期集中 社会・メディア・政治・経済		
2	1-後期 発想力を鍛え、アイデアの質をあげよう	2-前期集中 Society 5.0 と センサ計測 ・マイコン制御		2-前期集中 歴史・外交・文明		
3	2-夏 エンジニア視点のハッカソン	2-後期集中 共創とアーバン・デジタルトランスフォーメーションUDX		3-前期集中 健康科学・感染症・免疫学・メンタルヘルス)		
4	2-後期集中 多領域視点の アイディアソン	3-前期集中 メディア発信と双方向コミュニケーション		3-前期集中or科目による ※全学生履修可能 マーケティング・ブランド、コンプライアンス（技術者倫理・研究倫理・会計・経営）、戦略、哲学、その他 ※ゼミ形式予定		
5	3-前期集中 ひらめき発見 デザイン学	3-後期集中 リーダーとプロジェクトマネジメント		3-後期集中or科目による ※全学生履修可能 マーケティング・ブランド、コンプライアンス（技術者倫理・研究倫理・会計・経営）、戦略、哲学、その他 ※ゼミ形式予定		

履修について_2年次実施プログラム

	担当	期間	日程 ※教場は10号館PBL教室中心となりますが、詳細は追ってwebclassにて連絡します
●ひらめきづくり3	杉浦	前期集中	・9/11～13 = 1～4限 ・9/14 = 3～5限：プレゼンテーション ※ことづくり2と合同発表会予定
●ひらめきづくり4	杉浦	後期集中	・1/31～2/2 = 1～4限 ・2/5 = 3・4限：プレゼンテーション
●ことづくり2	鈴木	前期集中	・8/30～9/1 = 1～4限 ・9/14 = 3～5限：プレゼンテーション ※ひらめきづくり3と合同発表会予定
●ことづくり3	岩尾	後期集中	・12/13 = 4限 ・12/20、1/10、1/17、1/24 = 3・4限 ・2/6 = 1～4限
●ひとづくり2	杉浦 岸	前期集中	・4/26 = 3・4限 & 5/10、5/24 = 3～5限：杉浦セッション ・7/5、7/12 = 3～5限：岸セッション

【参加申請について】

- 本プログラムの申込受付は1年次・2年次の4月のみとなります

※2023年度新2年生は若干名募集。4月8～9日実施のオンライン選抜試験にて判定。詳細はひらめきHPを参照のこと。

【履修科目について】

- ひらめき関連の集中講義はすべてCAP外です（ひらめ1～5,こと1～5,ひと1～3）
- ただし、グローバル教養(3)(4)（外国語特別講義）はCAP内になります。
- 集中講義は、4月の履修登録期間内に必ず履修登録してください（うっかり履修ミス多し!）

【グローバル教養(3)(4)について】

□ 前期集中講義：「ひらめきプログラム」参加生専用 外国語特別講義 (1a/1b)

- ・ 事前申請必要なし、各自で履修登録。CAP制対象。「ひらめきプログラム」参加生のみが履修できます。
 - ・ 開講日（主に土曜日） 1a：6月10<3～4限> , 17<3～5限> , 24<3～4限>
1b：7月8<3～5限> , 16<3～4限> , 22<3～4限>
- ・ 2a/2bは後期集中 ※2a：10/14～28の毎土曜 2b：12/9～23の毎土曜
- ・ 2022年度に外国語特別講義(1a/1b)および(2a/2b)の単位をすでに修得した学生は、本集中講義を履修することができません。
- ・ 「ひらめきプログラム」参加生は、2023年度：木2・木3開講の外国語特別講義(1a/1b) (2a/2b) を履修することはできません。
- ・ 本プログラムの申込受付は1年次・2年次の4月のみとなります

【その他】

- 本プログラムの受講者は3年次以降「Next PBL(1)(2)」があります

※(1)は3年後期、(2)は4年後期を予定

- 本プログラムの受講を継続するには、一定の成績基準を満たしている必要があります

※1年生は20単位以上、2年生は60単位以上を目安とする

- 本プログラムを辞退する場合は以下の手順を踏む必要があります

① 2024年2月15日までに「ひらめき」プログラム学修アドバイザーに辞退希望の旨を伝える

② 2024年3月に各所属のクラス担任と面談

③ 2024年4月のガイダンス期間最終日の17:00までに教育支援センターに辞退届を提出

不明点や質問は下記までお願いします

「ひらめき・こと・もの・ひと」づくり
プログラムのホームページ
<https://hirameki.tcu.ac.jp>



メールアドレス

hirameki@tcu.ac.jp (担当：学修アドバイザー 岸、瀬戸)

「ひらめき研究室」

1号館B1 真ん中の階段／エレベータの近くです